

入学のしおり

令和8年度入学



藤岡市立東中学校

WEB ページ <http://10209.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1020001>

所在地 藤岡市本郷 786 番地
電 話 0274 (22) 0761 (代)
F A X 0274 (22) 0762

目 次

I 東連携型一貫校 学校経営の方針 p. 1~2

- 1 基本理念
- 2 学校教育目標
- 3 目指す生徒像
- 4 学校経営の重点

II 東中学校の教育課程 p. 3~5

- 1 週時程
- 2 授業時数
- 3 登下校時刻
- 4 学校行事等
- 5 部活動

III 東中学校の生活 · · · · · · · · p. 6~10

- 1 生徒心得
- 2 一日の生活
- 3 生徒会について
- 4 学級の役員・委員・係・当番
- 5 自転車通学について
- 6 健康管理について

IV 入学式と入学準備 p. 11

1 入学式

2 入学までに準備するもの

✓ 確認・連絡・依頼事項 p.12~13

- 1 学用品について
- 2 諸費について
- 3 各種補助金について

資料1 各教科の勉強の仕方 · · · · · p. 14~22

資料2 通学路マップ p.23

I 東連携型小中一貫校 学校経営方針

【基本理念】

藤岡市の小中一貫教育を基盤として、9年間を見通し、学びの連続性と生徒指導の継続を柱とした教育活動を充実させ、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指す。
また、コミュニティ・スクールとして社会に開かれた教育課程の編成・実施・評価に努め、地域、家庭、学校が協働して、子どもたちが未来の創り手となるために必要な資質・能力を育成する。

1 学校教育目標

未来を切り拓く力の育成 ー自主・共生・挑戦ー

〈自主〉 自ら学び、自ら考え判断し、自ら行動する生徒

〈共生〉 自他を尊重し、豊かな感性を身に付けた生徒

〈挑戦〉 自らの夢や目標に向かい、努力する生徒

2 目指す子ども像

【小学校】

よく考える子
思いやりのある子
じょうぶな子

【中学校】

「高い知性」を身に付け、自ら行動する生徒
「豊かな心」を育み、伸ばす生徒
「たくましい心身」をもち、理想に向かって努力する生徒

3 学校経営の重点

(1) コミュニティ・スクールを基盤とした学校経営の一層の充実

ア 東連携型小中一貫校の教育課程の周知に努め、学校、家庭、地域が協働して9年間で子どもを育てる意識を高め、社会に開かれた教育課程を実現する。
* 「EAST アクションプラン」の周知及び活用推進

イ 学校運営協議会及び地域学校協働本部を組織的・一体的に運営し、学校課題の解決に努めるとともに、東連携型小中一貫校の教育目標等の具現化に向けて取り組む。
* 「いじめ問題解決に向けた教育懇談会」の開催
* 「地域でふれあうあいさつ運動」の実施
* 「東クローバー学校ボランティア説明会」の開催

(2) 小中一貫教育の一層の充実

ア 系統表等、東連携型小中一貫校教育課程を踏まえた「これまで・ここでは・このあとは」の学習スタンダードを励行するとともに、つなぎ教材（復習型・発展型・即時活用型）、ネームプレート、

ＩＣＴ等の効果的な活用をさらに進め、子ども主体の授業づくりへの質的向上を図る。

*授業スタンダードの深化

*「EAST アクションプラン」、「EAST まちのたからマップ 人・もの・こと」、「EAST 『まちのたから』を学びに生かす9年間」の活用

イ 新研修テーマ「主体的に学び合う児童生徒の育成」～自分の考えをもち、伝え合い、高め合うための継続的な指導を通して～」に基づき、計画訪問を核とした一貫校研修を計画的に実施する。

*令和8年度教科等指導の重点に基づく授業づくり *教科等部会の活性化

*校区内全教員による計画訪問Ⅰ（東中）、計画訪問Ⅱ（藤岡第一小、美九里東小）への参加

ウ 兼務教員及び特配教員を効果的に配置・活用し、英語・理科教育の一層の充実を図るとともに、教科及び生徒指導等部会の活性化を図り、子どもの学力向上に努める。

*兼務教員（県費特配）による理科、英語、算数・数学指導の充実

(3) 信頼される学校づくりの推進

ア 感染症対策の継続、交通指導及び避難訓練等の実施により、子どもに「自分の命は自分で守る」意識をはぐくみ、安全・安心な学校づくりに努める。

*計画的な避難訓練（地震・火災・不審者等、合同引き渡し）の実施

イ 授業をはじめ、学級経営、学校行事など全教育活動を通して、生徒指導の4視点を生かした積極的な生徒指導、子どものよさを「認め、ほめ、伸ばす」指導を徹底し、やる気に満ちた子どもを育てる。

*生徒指導方針等の共通理解・徹底 *ネームプレートの効果的な活用

*安全安心な風土（学級づくり） *合同生徒指導部会の活性化

ウ いじめ問題は生徒指導上の重要課題ととらえ、学校運営協議会主催の懇談会やあいさつ運動、子ども主体のいじめ防止活動を推進するなど、学校・家庭・地域全体で未然防止等に努める。

また、いじめに関する問題は全て重大事態との認識の下、東連携型小中一貫校いじめ防止基本方針を踏まえ組織的かつ迅速な対応に努める。

*「いじめ問題解決に向けた教育懇談会」、「地域でふれあうあいさつ運動」の実施

*児童会・生徒会による「東人権サミット」

エ 職員の職能成長を図る研修の実施、仕事の重点化・効率化、行事の精選等による業務改善を進め、子どもと向き合う時間の一層の確保に努める。

II 東中学校の教育課程

1 週時程

1日および1週間の時程は次のようになっています。下表は一例です。

| 時間 (A校時) | 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | B校時 (45分) |
|----------|-------------|--------------------------------|---|---|---|---|-------------|
| | | 8:10 | | | | | 8:10 |
| 出欠席確認 | 8:10 | | | | | | 8:10 |
| 朝 読 書 | 8:10~8:25 | | | | | | 8:10~8:25 |
| 朝 の 会 | 8:25~8:35 | | | | | | 8:25~8:35 |
| 1 校 時 | 8:40~9:30 | | | | | | 8:40~9:25 |
| 2 校 時 | 9:40~10:30 | | | | | | 9:35~10:20 |
| 3 校 時 | 10:40~11:30 | | | | | | 10:30~11:15 |
| 4 校 時 | 11:40~12:30 | | | | | | 11:25~12:10 |
| 昼食(給食) | 12:30~13:05 | 給食終了後、3分間の歯みがきTime | | | | | 12:10~12:45 |
| 休 憩 | 13:05~13:30 | | | | | | 12:45~13:10 |
| 予 鈴 | 13:30 | | | | | | 13:10 |
| 5 校 時 | 13:35~14:25 | | | | | | 13:15~14:00 |
| 6 校 時 | 14:35~15:25 | (裁量) | | | | | 14:10~14:55 |
| 清 掃 | 15:25~15:45 | 月水金は清掃日 火木は6校時以降の日程を20分繰り上げ | | | | | 14:55~15:15 |
| 帰りの会 | 15:45~15:55 | | | | | | 15:15~15:25 |
| 部 活 動 | 16:00~ | | | | | | 15:30~ |

※時間割は、前期（4～10月）と後期（11～3月）の2種類あります。

2 授業時数

令和8年度入学生が3年間で学習する予定時数です。

・年間（上段）と週（下段）の授業時数

| 教科等 学年 | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保体 | 技家 | 英語 | 道徳 | 特活 | 総合 | 計 |
|---------------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|----------|---------|----------|---------|---------|-----------|------------|
| 1 年 (2026) | 140 4 | 105 3 | 140 4 | 105 3 | 45 1.3 | 45 1.3 | 105 3 | 70 2 | 140 4 | 35 1 | 35 1 | 50 1.4 | 1015 29 |
| 2 年 (2027) | 140 4 | 105 3 | 105 3 | 140 4 | 35 1 | 35 1 | 105 3 | 70 2 | 140 4 | 35 1 | 35 1 | 70 2 | 1015 29 |
| 3 年 (2028) | 105 3 | 140 4 | 140 4 | 140 4 | 35 1 | 35 1 | 105 3 | 35 1 | 140 4 | 35 1 | 35 1 | 70 2 | 1015 29 |

1年の音楽・美術ならびに総合的な学習の時間の時数については、以下の通り時間割に位置付けます。

前期(4月～10月) 音楽週1時間、美術週1時間に加え、音美を隔週で交互に1時間履修。総合は週1時間。

後期(11月～3月) 音楽週1時間、美術週1時間。総合は週2時間。

3 登下校時刻

登校：午前8時10分までに教室に入り、制服で着席する。

(部活動で朝練習を行う場合は、実際にはこれより早く登校します。)

下校：完全下校時刻（校門を出る時刻）は、以下のように設定しています。

(大会等の関係で部活が延長される場合があります。その際は部ごとに連絡があります。)

| 1学期 | 2学期 | | 3学期 | |
|-------------|-----------|-----------|----------|----------|
| 4月～7月 18:00 | 8月 18:00 | 11月 16:45 | 1月 17:00 | 2月 17:30 |
| | 9月 17:30 | 12月 16:30 | | 3月 17:45 |
| | 10月 17:15 | | | |

※10月～3月は朝練習可（7:20～7:50）

4 学校行事等（令和8年度予定）

| 月 | 主な行事 |
|----|---|
| 4 | ・入学式、始業式、新任式 　・生徒会オリエンテーション・身体測定 ・避難訓練① 　・生徒会役員前期任命式 　・授業参観① 　・PTA総会 |
| 5 | ・1年生榛名高原学校 　・生徒総会 　・全学年教育相談(二者) ・英語検定① 　・校内球技大会 |
| 6 | ・人権集中学習I 　・校内少年の主張大会 　・期末テスト ・漢字検定① 　・藤岡多野中体連夏季大会 |
| 7 | ・終業式 　・県大会壮行会 　・県中学校総合体育大会 ・全学年教育相談(三者) |
| 8 | ・市国際理解バス 　・カナダホームステイ ・始業式 　・夏休み明けテスト 　・避難訓練② |
| 9 | ・生徒会役員選挙 　・藤岡多野中体連秋季大会 |
| 10 | ・3年生修学旅行・2年生チャレンジウィーク 　・英語検定② ・県中体連新人大会 　・藤樹祭 |
| 11 | ・後期役員任命式 　・全学年教育相談(三者) 　・市教育フェスタ ・漢字検定② 　・期末テスト 　・PTA親子環境整備作業 |
| 12 | ・人権集中学習II 　・校内駅伝大会 　・終業式 |
| 1 | ・始業式 　・校内書き初め大会 　・冬休み明けテスト 　・市書き初め美術展 ・私立高校推薦特待入試 　・避難訓練③ 　・入学説明会 　・総合学力調査 ・英語検定③ 　・漢字検定③ |
| 2 | ・公立高校入試・期末テスト 　・授業参観② 　・PTA総会 |
| 3 | ・3年生を送る会・卒業式・修了式・離任式 |

III 東中学校の生活

1 生徒心得

(1) 申し合わせ事項

東中学校の生徒としての自覚をもち、学校生活の充実を図るために服装について基準を定めています。

① 制服

| | 学生服 | セーラー服 |
|----|---|---|
| 冬 | 本校指定の制服 上着は標準学生服 ズボンはノータックでストレート (ベルトは黒) 制服の下に白のワイシャツ着用 | 本校指定の制服 ・襟に白線3本 ・スカートは24本のひだ・スラックスも可 ・白のスカーフ ・スカート丈は、膝がかくれる程度 |
| 合着 | なし | 本校指定の制服 ・白ブラウス ・ベスト |
| 夏 | 本校指定のポロシャツ（半袖）白・紺 白ワイシャツ（長袖・半袖） | 本校指定のポロシャツ（半袖）白・紺 本校指定の白セーラー服 ※2・3年生のみ ※1年生は購入していないが、着用してもよい ・えんじ色のネクタイ |

② その他

| | |
|-----|---|
| 通学靴 | 体育に適するランニングシューズとする。色は白・黒を基調としたものとする。この2色のツートンは可とする。靴ひもは白か黒の単色とする。 ※雨天、雪の場合は雨靴を使用してもよい。 |
| 靴下 | くるぶしが隠れる長さで膝が見える長さの間とする。色は、白・黒・濃紺・グレーの落ち着いた単色の物とする。メーカー等ワンポイントのみ可とする。 |
| かばん | ○本校指定の背負式カバン。○お守りは1個までとする。部活動のかばんも同様とする。 ○他のバックを併用する場合、色は紺か黒、教室のロッカーに入る大きさ(27×42×15程度)。 |
| 上履き | ○学校指定のもので、ラインの色は学年別（ <u>新入生は緑</u> ）である。 |
| 体育着 | ○学校指定のもの。 |
| 名札 | ○制服に学校指定の名札をつける。 ○その他の持ち物にもすべて記名しておく。 |
| 防寒着 | ○ウインドブレーカー：学校指定のもの。 ○トレーナーを着る場合は、長袖体育着の下に着る（一番上は長袖体育着になる）。 ○必要に応じてインナーで調節をする。その際、制服の下から見えないようにする。 ストッキングをはく場合は、ベージュ色とする。 ○マフラーやネックウォーマー、手袋は使用してよい。色は落ち着いた色（白、黒、グレー、紺、こげ茶）を基調としたものとする。 |

| | |
|----|--|
| 頭髪 | <p>○清潔で、中学生としてふさわしい髪型とする。 部活動や勉強の妨げにならず、落ち着いた雰囲気の髪型。</p> <p>◎具体的な目安、約束</p> <p>①目、耳、襟にかかるないようにする。 ②後ろ髪は肩にかかる場合はゴム（色は黒、紺、茶）でしばる。黒、紺のパッチン止めや細いピンを使用してもよい。しばる位置の目安は耳の高さとする。</p> <p>◎禁止事項</p> <p>染色・脱色、パーマ（縮毛矯正は担任に相談）、過度なツーブロック、そり込み、整髪料、アクセサリーなどの加工や装飾は禁止。</p> <p>※過度なツーブロック…横の刈り込みは耳の高さまで。モヒカンやソフトモヒカンのような頭頂部に近いところまでの刈込み等は禁止。</p> |
|----|--|

（2） その他

- ①制服を着用して登校（朝練習がある場合は体育着登校可）し、8時10分までに着席している。
- ②欠席や遅刻、その他の連絡（体育実技の見学や家の事情で早退する場合など）は、8時頃までに保護者が必ず連絡（Googleforms または電話）する。
- ③早退の場合は、担任または学年担当が家庭に連絡する。保護者の了承のもとで、自分で帰宅する場合は、帰宅後に学校へ連絡をする。※登校後は無断で外出しない。
- ④制服で授業を受けることを原則とする（実技教科は教科担当が指示する）。

2 一日の生活

中学生としての自覚をもち、しっかりとした態度で過ごすには、どのような事柄に気をつけて生活したらよいのか。自分自身が常に向上心をもって学校生活を送るためのポイントを示します。

しっかり身に付けて、東中生としての素晴らしい第一歩を踏み出しましょう。

| 場面 | 時刻 | 必ず守る事柄 | こころがけ |
|--------------------------------|-------------------|--|---|
| 登校 ・朝練開始 【10月～3月】 | 7：20～ | ※学生服の下はワイシャツを着る。 ※自転車登校の生徒は必ずヘルメットを着用する。 | ☆先生・先輩・級友に元気なあいさつをする。 ◎身だしなみチェック ・名札 ・頭髪（清潔にすること） ・スカーフ ・ズボン、スカート等 |
| 出席確認 ・朝読書 | 8：10 8：10～8:25 | ☆チャイム着席 ※チャイムが鳴る前にカバンはロッカーへ入れる。 ※制服を着用する。 ☆着席・無言・集中 | ◎返事をしっかりする。 ◎朝読書の準備をする。 ☆集中力は向上の源 |
| 朝の会 | 8：25～ | ※あいさつ ※連絡 ※目標 ※授業準備 | ◎5分前行動 |

| | | | |
|--|---|---|---|
| 授業 1校時 〈10分休憩〉 2校時 〈10分休憩〉 3校時 〈10分休憩〉 4校時 | 8:40～ 9:30 9:40～ 10:30 10:40～ 11:30 11:40～ 12:30 | ○チャイムスタート ○係の生徒が号令をかける。 「起立」・「注目」・「礼」・「着席」 ○教科書・ノート等の忘れ物をしない。 ○宿題等で必要なもの以外は教室の机や棚に置いて下校してもよい。(教室は放課後施錠します。) ※具合が悪いとき… 担任(教科担当)の許可(所定の用紙に記入)で保健室へ ※授業に遅れたとき… 所定の用紙を持って静かに入室、授業担当教員に理由を述べる。 ※授業は制服で受ける。 (教科担当からの指示がある場合は授業の前の休み時間に着替える。一度着替えたら放課後までそのまま過ごしてよい。) | ☆授業で勝負 ◎はっきり、積極的な発言を心がける。 ◎10分間の休憩は、遊ぶ時間ではなく、次の授業の準備や移動のための時間です。トイレにも行っておく。 |
| 給食 | 12:30～ 13:05 | ○手洗い後、12:40には教室に戻り、配膳を手伝う。 ○しっかり歯磨きをする。 | ◎準備は素早く、食事はゆっくり。 ◎感謝の心で、きれいな片づけ。 |
| 昼休み 5校時 〈10分休憩〉 6校時 | 13:05～ 13:30 13:35～ 14:25 14:35～ 15:25 | ※昼休み中に体育着に着替える。 | ◎昼休みは、外で元気に仲良く遊ぶ。 ◎使ったボール等は必ず片付ける。 |
| 清掃 帰りの会 部活動 | 15:25～ 15:45 15:45～ 15:55 15:55～ | ※月・水・金曜日は清掃日 火・木曜日は清掃なし (清掃なしの日は以下の予定を全て20分繰り上げる。完全下校時刻も20分繰り上げる。) 【火・木】15:25～15:35 【火・木】15:35～ | ☆気づき清掃 (「黙って」「離れて」「見つけて」) ※メモをとる習慣を身に付けよう。 ○教室は放課後施錠します。 |

※「帰りの会」まで参加できなかった場合、早退とします。個別に事情があり、早めに下校しなければならない場合は、担任までご相談ください。

| | | | |
|-----------------|-------------|-----------|----------|
| 【完全下校時刻】 | 4月～8月 18:00 | 10月 17:15 | 1月 17:00 |
| | 9月 17:30 | 11月 16:45 | 2月 17:30 |
| | | 12月 16:30 | 3月 17:45 |

※大会やコンクールの前には延長部活をすることがあります。(最大18:00まで)

5 部活動

| | | |
|-------------|------|---|
| 部 活 動 | 運動 部 | バレーボール、バスケットボール、剣道、陸上、卓球、ソフトテニス、サッカー、 軟式野球 ※学校外で練習を行い、中体連などの大会に参加している部もあります。 [令和 7 年度実績 新体操、硬式テニス] |
| | 文化 部 | 吹奏楽、美術、家庭科、科学 |

※部活動は中学校時代の生徒の心身の健全な成長を図る上で大変有意義なものと考えています。

そのため、学校ではできるだけ部活動に参加するよう指導しています。

※入学後 2 週間程度、各部の活動を見学し、仮入部をしたのち正式入部となります。

3 生徒会について

東中学校生徒全員で組織される生徒会は、学校内の生活に関することや行事などの運営・協力することなどを通して、健全で自主的な学校生活を確立するために活動しています。

○生徒会の組織

| | |
|-------|---|
| 本部役員 | 会長（1名）、副会長（2名）、書記・会計（4名） |
| 専門委員会 | [常設委員会（10）] 学年生活委員会、放送委員会、給食委員会、園芸委員会 図書委員会、JRC・ユネスコ委員会、環境美化委員会 保健委員会、体育委員会、安全委員会 [特別委員会（3）] 選挙管理委員 藤樹祭実行委員 こうしん編集委員 |
| 部活動 | 本誌3ページ参照 |

4 学級の役員・委員・係・当番

| | |
|-------|----------------------------|
| 学級役員 | 委員長（1名）、副委員長（1名）、委員（男女各2名） |
| 専門委員会 | 生徒会専門委員会の委員を各クラスから選出 |
| 学級係 | 各教科係（国語係・社会科係など）、掲示係、集配係等 |
| 当番 | 給食当番、清掃当番、日直等 |

5 自転車通学について

（1）許可の範囲

①「橙色ステッカー」

- ア 美九里西小校区及び牛田・川除地区
- イ 自宅から本校までの合理的最短の道のりが1.5km以上の生徒。

②「青色ステッカー」

以下の場合には、自転車通学をすることができる。

- ア 土曜日、日曜日、祭日、長期休業日などの部活動、市中体連練習試合などで顧問の教師が許可した場合。
- イ 病気、けがなどで自転車使用が必要と認められた場合。
- ウ 学年・学校行事等で、校長が自転車使用を必要と認めた場合。



（2）許可の条件

- ①マウンテンバイク、特殊なハンドル（ドロップハンドル・アップハンドル）、ステップ付き自転車、ハンドルや荷台などを変形させた自転車、電飾などの余分な装飾をした自転車等、通学に適さないものは禁止。※電動アシスト自転車等については、要相談。
- ②使用する自転車は、ステッカーを貼付し、保護者の責任において安全点検（ライト、反射鏡、ベル、ブレーキ等）が確認されたものであること。
- ③ヘルメットを着用し、交通ルールを守ること。
- ④群馬県交通安全条例により保険に必ず加入すること。

※ 許可条件が守れなかったときは許可を取り消す場合もあるので、あらかじめ承知しておく。

（3）許可の手続き

入学説明会受付に「自転車通学許可願」を提出。許可の場合は本校入学後にステッカーを交付する。

6 健康管理について

(1) 健康状態の管理

①「緊急連絡カード」（黄色い用紙）を配付します。健康状態を記入する欄がありますので、正確に記入をして入学後、担任に提出してください。心配ごとがありましたら相談してください。

②次に該当する場合は、健康管理に特に注意しています。

- 定期的に主治医のもとで検査をしている（心臓病、腎臓病等）。
- 薬を常時服用している、または、発作や症状が出たときに服用する。
- アレルギーで発作や症状が出る。

(2) 1年生の健康診断

①健康診断項目（詳しい日程については入学後連絡）

| | | | | |
|--------------|-------|-------|-------|-------|
| ○身体測定（身長・体重） | ○視力検査 | ○聴力検査 | ○歯科検診 | ○内科検診 |
| ○運動器検診 | ○結核検診 | ○眼科検診 | ○尿検査 | ○心臓検診 |
| ○色覚検査（希望者） | | | | |

②健康診断前には問診票を配付しますので、保護者の方が記入をして提出してください。

③健康診断後は、異常の疑いがあった場合に個々に通知します。早期に医療機関で治療や検査を受けてください。

※未処置の歯、視力低下等があつて未受診の場合は、入学前に治療や検査を済ませてください。

④定期健康診断の記録については、1学期の通知表とともに渡します（保健カードはありません）。

(3) 心の健康

子どもは自分の気持ちを言葉で十分表現できず、過度なストレスを受けていることが心身の不調となって現れることがあります。そのため、子どもの心身の状況を把握するうえで健康観察は重要です。心配な様子が見られましたら、担任や学年主任に相談してください。スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、関係職員、養護教諭等とも連携して支援します。

【体、行動、態度に現れるサインの例】

- 頭痛、腹痛をよく訴える。発熱が続く。めまいやだるさを訴える。
- やる気がなくふさぎ込んでいる。落ち着きがなくなった。ぼんやりしている。
- 一人でいることが多い。すぐカッとなる。ささいなことで泣き出す。

(4) 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度

学校の管理下でけがをして医療機関で治療をした場合に、保護者に対して給付金（災害共済給付）が支払われる制度です。この制度を利用する場合は、担任または関係職員にお知らせください。書類をお渡します。利用には、書類の提出や注意事項があります。詳細については、日本スポーツ振興センターのホームページをご覧ください。

（日本スポーツ振興センター <https://www.jpnsport.go.jp/anzen/saigai/tabid/60/default.aspx>）

(5) 給食関係

①ランチセットは無償で支給されますので、用意する必要はありません。ただし、破損・紛失等で2個目以降が必要な場合は、有料となります。

②年度途中でも、食物アレルギーがあつて給食対応が必要な場合は申し出てください。医療機関を受診の上「学校生活管理指導表」を提出していただき、保護者の方と相談していきます。

IV 入学式と入学準備について

1 入学式

(1) 期 日 令和8年4月7日 (火) 受付 12:50~13:20

(2) 場 所 藤岡市立東中学校 体育館

(3) 日 程

13:30~14:10 入学式

生徒呼名、校長式辞、PTA会長祝辞、在校生代表「歓迎の言葉」、
新入生代表「誓いの言葉」、職員紹介

14:20~15:00 新入生保護者会(保護者対象)

14:20~15:00 新入生学級活動(新入生対象)

(4) 持ち物

○ 入学通知書(藤岡市教育委員会発行) → 受付に提出してください。

○ 上履き(新入生、保護者用) ○筆記用具 ○かばん(教科書を入れる)

(5) その他

○ 保護者の方は、生徒と一緒に来校してください。式に参加できるのは各家庭2名までとさせていただきます。あわせて、発熱やかぜ症状がある場合は来校を控えてください。なお、予定等に変更がある場合は連絡メールにてお知らせします。

○ 車で来校の際は、晴天時は西門(体育館脇)より入り校庭に、雨天時は北門(藤岡特別支援学校高等部側)より入り中庭に駐車してください。

※ 雨天時は、渋滞と事故防止のため、学校周囲の道路は時計回りの一方通行にご協力ください。

○ 保護者の方は、最初に体育館入り口前にある総合受付で新学級名簿を受け取り、生徒のクラスを確認してください。次に体育館内のクラス別受付で出席確認をしてください。その際、入学通知書を提出してください。13:20までに体育館に入ってお待ちください。

○ 新入生は、総合受付で自分のクラスを確認後、南校舎生徒玄関の指定された下駄箱に靴を入れ、自分の教室に入ってください。後は教師の指示に従ってください。

○ 入学予定者数 118名(令和8年1月13日現在)

2 入学までに準備するもの

(1) 制服や体育着、カバン、上履き等 学校指定のもの ※譲り受けたものは、必ず名前を書き直してください。

| | | |
|-----------------|--------------------------------------|--|
| 制服・体育着等 | マチダ洋品店 (22-0273) モデル洋装店 (22-0070) | <input type="checkbox"/> 長袖トレーナーは希望者のみ購入 <input type="checkbox"/> ウインドブレーカーは2学期にご案内します。 |
| 背負いカバン | サヘキ本店 (24-6133) | 卒業生から譲り受けたカバンも可 |
| 上履き 兼体育館シューズ | ミヤスポーツ (22-0850) | 緑色ライン |

(2) 学校指定以外のもの(申し合わせ事項や使用目的にあったものを準備してください。)

- ・自転車(保護者の責任において安全の確認されたもの)
- ・自転車用ヘルメット(白色)、自転車通学用レインコート
- ・通学靴(「Ⅲ東中学校の生活」参照)
- ・その他

Ⅴ 確認・連絡・依頼事項（1から3は事務長、4は教頭より説明）

1 学用品について

・教科書……………入学後、国より無償給与されます。

・準教科書「体育実技」……入学後、市より無償配布されます。

※学用品については、入学後、担当の教員の指導により教材費より購入します。また、小学校で使用したものや兄姉の使用したものができるだけ活用するようにしてください。その際、事前に教科担当までご相談ください。

※学用品、持ち物にはすべて氏名をはっきりと書いておいてください。

2 諸費について

東中学校では、教材費、生徒会費、PTA会費、教育後援会費を学校納付金として、しののめ信用金庫の口座振替により集金させていただいております。

（1）諸費集金額（令和7年度1年生の例）

（単位：円）

| 振替日 | 教材費 | 生徒会費 | PTA会費 | 振興会費 | 振替手数料 | 合計 | 兄姉がいる場合 |
|-------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|---------|
| 5月7日 | 12,969 | | | | 31 | 13,000 | 13,000 |
| 6月5日 | 2,969 | 2,400 | ※3,600 | ※6,000 | 31 | 15,000 | 5,400 |
| 7月7日 | 6,969 | | | | 31 | 7,000 | 7,000 |
| 9月5日 | 6,969 | | | | 31 | 7,000 | 7,000 |
| 10月6日 | 6,969 | | | | 31 | 7,000 | 7,000 |
| 合計 | 36,845 | 2,400 | ※3,600 | ※6,000 | 155 | 49,000 | 39,400 |

※PTA会費と教育振興会費は、世帯あたりの金額です。東中に兄弟がいる場合には、上の子さんから集金させていただきます。

※令和8年度の集金額についての通知は、入学後に配布します。

（2）口座振替日

□集金月（5月、6月、7月、9月、10月）の5日（土日休日の場合は翌営業日）

□振替日前日までに口座への入金をしておいてください。振替できなかった場合には通知しますので、学校の指定した口座への振込みをお願いします。

3 各種補助金について

市の条例により、次のような補助金制度があります。該当する方は、必要な書類によって手続きをしてください。

（1）通学用ヘルメット購入費補助

①対象者は、自転車通学が許可され、中学入学に際し新しく自転車用ヘルメットを購入した生徒の保護者です（部活許可は対象外）

②補助額は1,000円（1人一回限り）

③手続き

同封の「ヘルメット購入費補助金交付申請書」及び「ヘルメット購入費補助金交付請求書」に必要事項を記入し、入学後、4月7日（火）までに、東中学校担任に提出してください。

※記入例に注意事項が記載されていますので、確認の上ご記入ください。

（2）遠距離通学費補助金

①対象者は、学校までの通学距離が4km以上の生徒の保護者です。

距離の判定は学校で行います。（高山地区と三本木・保美地区の一部が該当になります）

②補助の種類

A 自転車（徒歩）通学補助金

4.0km以上5.0km未満 240円/月

5.0km以上6.0km未満 480円/月

以下1km毎に240円加算になります。

B 路線バス（日本中央バス）補助

「乗車証明書」を使用して利用できます。補助金の支給はありません。

C スクールバス補助

高山上・高山中の生徒が利用できます。補助金の支給はありません。

③補助金支給の手続きは、入学後に行います。

路線バス・スクールバスの利用を希望する人は、入学前に申し出てください。

※B・Cとも年度途中からでも利用できますが、なるべく入学前に申し出てください。

(3) 音楽教室・演劇教室補助金

音楽教室は市補助金が800円と県から補助があります。

演劇教室は市から250円の補助があります。手続きは学校で行います。

(4) 関東・全国大会出場に対する補助

大会出場のための旅費・交通費が補助されます。手続きは学校で行います。

(5) 就学援助費

希望される方は、申請用紙に必要事項を記入の上、学校に提出してください。申請用紙は学校、または教育委員会にありますので申し出てください。

4 生徒の送迎について（お願い）

登下校時は、近隣の住民の方の迷惑とならないように、学校敷地内、体育館東側まで最徐行で進んでいただき、そこで降車してください。けが等により歩行が困難な場合など、玄関付近まで送迎が必要な場合は、事前に学校へご連絡ください。個別に対応いたします。

病気やけが等で早退する生徒を迎えて来る場合は、登下校時間帯以外は北門から入り、体育館東側に駐車してください。

5 夜間・休業日等における電話対応について

(1) 内容

電話受付可能時間以外（夜間・休業日等）は、自動音声での対応とします。

（掛け直しのご案内をする音声が流れるのみで、録音機能はありません。）

(2) 自動音声での対応時間

下表に示す時間帯は、自動音声が流れます。

| | |
|-----------------------|---|
| 平日 (授業日) | 完全下校時刻の30分後～翌朝午前7時30分 ※完全下校時刻は、月によって異なります。 ※部活動が実施されない日は、勤務時間終了（16:40）後に自動音声による対応となります。 |
| 土・日・休日等 (授業日以外) | 終日、自動音声による対応 |
| 長期休業中 (土・日・休日等を除く) | 本校教職員の勤務時間を除く時間帯 (午後4時40分～翌朝午前8時10分) |

(3) 備考

・欠席等の連絡はフォームをご利用ください。また、部活動の欠席連絡は顧問より指示があります。

・学校運営上の都合等で、上記時間帯以外でも自動音声になる場合があります。

・この時間帯であっても、緊急を要する場合等、学校から連絡をさせていただくこともありますことをお含みおきください。

不明な点がありましたら、お問い合わせください。

東中学校 電話22-0761 FAX22-0762

資料1 各教科の勉強の仕方

国語科

成績の評価項目 ①知識及び技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体的に学習に取り組む態度

1 学習内容

| | |
|---------------|---------------------------|
| (1) 話すこと・聞くこと | (スピーチ、聞き取り、メモすること、話し合いなど) |
| (2) 書くこと | (意見文、感想文、紹介文、報告文など) |
| (3) 読むこと | (物語文、説明文、古文、漢文、詩、短歌、俳句など) |
| (4) 言葉の特徴や使い方 | (音声の働きや仕組み、文法、敬語、表現技法など) |
| (5) 情報の扱い方 | (情報の整理の仕方、情報と情報との関係など) |
| (6) 日本の言語文化 | (漢字、古典、書写、読書など) |

各学年に応じて段階的に上記六つの学習を行っていきます。

2 授業への取り組み方アドバイス

○自分で考え、意見をしつかりもてるようになります。

・国語は文章の表現や技法、構成や文脈など、「言葉」に着目して考えます。

・先生の話や友達の意見を聞くことももちろんですが、自分で思考することが大切です。

○意見を積極的に伝え合いましょう。

・お互いが意見を交換することで考えが深まったり広がったりして、より学習がおもしろくなります。

・話し合う、作文を読み合う、リーフレットを見せ合うなど、色々な活動で積極的に考えや意見を交流し、様々な方法でよりよくコミュニケーションがとれる人を目指しましょう。

○「復習に活用できるノート」を目指しましょう。※入学後、担当から指示が出ます。

・自分の考えをしつかりと書きましょう。

・黒板に書かれないことでも、大切だと判断したらメモをしてOK。

・友達の意見やそこから学べたことも書き加えると、思考力・判断力アップ。

3 家庭学習のポイント

(1) 予習のポイント

○教科書を音読する

○新しい教材に入る前に教科書をよく読み、内容の理解を図る

○分からぬ語句は調べて正しい意味を知る

(2) 復習のポイント

○教科書の音読を繰り返し行う（特に古文は効果的！）

○授業で読めなかった漢字、書けなかった漢字を覚えられるように繰り返し練習

○ノート・教科書を見直す

○ワークの問題を解く

○「漢字」や「言葉のきまり」は、問題演習をして理解できている部分とできていない部分を明確にしてから、理解できていない部分を復習する方法が効果的

○漢字練習の場合、単独練習ではなく、文章中の用例をたくさん練習すると◎

4 中学校入学までに、今からできること

○小学校で学習した漢字は、読める・書けるように復習しておきましょう。

○一文一義（つなぎ言葉で文をつなげずに、一つの文に一つの内容を書くこと）を意識して文を書く練習をしましょう。

○話し言葉と書き言葉を使い分けましょう（【話】って言った／【書】と言った）。

○国語辞典などを用いて、わからぬ言葉はその場で調べましょう。

○色々なジャンルの本を読んで、読解力、表現力を身に付けておきましょう。

社会科

1 学習内容

«地理的分野»…1年生、2年生

- ・日本や世界の地域、身近な地域を調べる学習を通して、それぞれの特色をとらえたり、比べたりして、そこに住む人たちの様子を学びます。
- ・日本や世界のさまざまな地域どうしのつながりを調べます。そして、いろいろな角度から見た日本や世界の特色を、地図や統計資料などをもとに探っていきます。

«歴史的分野»…1年生～3年生の途中

- ・人類の誕生から現代までの日本の歴史の大きな流れを、政治のしくみや産業の発達、生活の様子(文化)など、各時代の特色をまとめながら学習します。

- ・日本の歴史のほかに、それぞれの時代で関係する世界の歴史も大まかに学習します。

«公民的分野»…3年生の途中～

- ・現在の日本の政治や経済のしくみ、社会生活での権利と義務、国際関係などを学びます。そして現代の日本や世界の問題点などを考えます。

みなさんが将来、平和で民主的なよりよい社会や公平で健全なよりよい生活を築いていけるようになることが社会科を学習する目的です。

2 授業のポイント

(1) 授業での「発言する」「聞く」「書く」をしっかりと心がけましょう

- ・積極的に発言しましょう。もし間違えても、それが“気づく・わかる”ことへの近道です。
- ・先生の話や、他の人の意見をしっかりと聞きましょう。考えるヒントが隠れています。
- ・黒板に書かれることは、その日の授業の骨組みです。色分けの意味も考えながら、ノートにていねいに写し、さらに気づいたことなどを書き加えましょう。

(2) 「つながり」や「流れ」を意識して用語を覚えましょう

- ・社会科には覚えなければいけない用語がたくさんあります。地理的分野であれば、地形や気候とのつながりを意識することで、歴史的分野であれば、歴史の流れを意識することで、重要な用語が覚えやすくなります。

3 家庭学習のポイント

(1) 疑問を探しながら教科書を読んで、予習をしましょう

- ・太字の語句をノートに書き出しておくだけでも、どこでどう出てくるのか、どんな意味なのかと、授業に集中する度合いが違ってきます。

(2) 目的や興味を持って、復習をしましょう（ほかの地域や時代と比べる習慣をつけましょう）

- ・前に学習したことと比べてみたり、こっちの地域はどうなっているのだろう、このあとどうなっていくのだろう、などと疑問を広げたりすると、調べるのが楽しくなります。

(3) 家庭学習用のノートを、もう1冊作りましょう

- ・授業のノートとは別に、家庭学習用のノートがあると便利です。授業で学んだことをもう一度ノートにまとめ直したり、ワークなどの問題を解いたりするとテストに向けたよい準備にもなります。

4 その他・アドバイス

○世の中の動きに关心を持ちましょう（新聞やテレビのニュースを、毎日見ましょう）

- ・「今どんな事件が起きているか」「物の値段はどう変わったか」「地球規模の問題は何か」など・・・いろいろな面からの世の中の動きが少しづつでも見えだすと、社会科が面白くなります。

数学科

1 学習内容

(1) 「数と式」

小学校で学習した計算をもとにして、「正負の数の計算」や「文字式の計算」、「方程式」について学習します。これらの計算は数学のすべての分野に関わりがあるとともに、それらの基礎になる重要なものです。



(2) 「図形」

小学校で学んだことをもとに、さらに深く図形の性質を調べていきます。図をかいたり、測定したりするだけでなく、「なぜそうなるのだろう?」「本当にそうなるのかな?」ということの理由を考えていきます。

(3) 「関数」

小学校で学習した「比例・反比例」をくわしく学習します。さらにそれをもとにして「1次関数」、「2乗に比例する関数」などについて学習していきます。

(4) 「データの活用」

今、世の中はたくさんの情報であふれています。目的に応じて必要な資料を集め、それらを活用していく力を身に付けるために基本的な方法を学習していきます。

2 授業のポイント

| | |
|------|---|
| 聴く | 一番大切なことは、先生の説明や友達の発表を真剣に聴くことです。数学の問題は、大切なポイントをきちんと理解できれば、必ず解くことができます。集中して、話を聴きましょう。 |
| 計算する | しっかりと聴くことができたあとは、必ず自分で計算などを行い、しっかりと練習をしましょう。聴いただけでは、「わかったつもり」のことが多いです。 |
| 質問する | わからないことは質問しましょう。数学は、考え方・解き方がわからないと先に進めない教科です。まずは自分でよく考え、わからないときは、どんどん質問をしてください。 |
| 発表する | 答えが同じでも、考え方が何通りもあるのが数学ですから、積極的に発言しましょう。友達と違った考え方を探してみるのも楽しいですね。 |
| 教え合い | 何よりもこれが一番定着します。得意な人は、クラスメイトにたくさん教えてあげて下さい。教えることが学びの定着につながります。苦手な人は、どんどん友達に聞きましょう。先生よりも友達の方が分かりやすいかも!? |

3 家庭学習のポイント

(1) 予習のポイント

○次の時間にどんなことを学習するのか、教科書を見るだけでもいいです。わからない内容が多いはずですが、準備しておくことにより、授業がわかりやすくなります。
ただ、あまりお勧めはしません。予習より復習が第一です。

(2) 復習のポイント

○数学では、予習よりも復習が大切です。その日のうちに授業で学習した内容をもう一度見直しましょう。ノートを参考にしながら、ワークなどを利用してその日の学習内容を必ず理解しておきましょう。質より量です。たくさんの問題を繰り返し解きましょう。
○問題を解いたあとは必ず答え合わせをしましょう。答え合わせも、「できたか、できなかったか」を確認するだけでなく、できなかった問題がなぜそのような答えになるのか、その理由を理解できるようにしましょう。

4 その他・アドバイス

「算数」から「数学」に名前が変わりますが、小学校で学習した「算数」の内容がきちんと身についていれば何も心配はいりません。もし、小学校の内容でちょっと不安がある人がいるなら、中学生になる前によく復習しておいてください。「数学」は問題が解けると楽しくなり、得意になっていく教科です。今まで「算数」が苦手だった人も、中学校で新たにスタートしていきましょう。

理科

1 学習内容

自然界で起こる出来事を科学的に見たり考えたりする力や、それを調べたり表現したりする力を伸ばすことが目標です。第1学年の学習内容は以下のとおりです。

単元1 「いろいろな生物とその共通点」（植物や動物のなかま分け）

単元2 「身のまわりの物質」 （いろいろな物質を調べて、その性質や状態変化について）

単元3 「身のまわりの現象」 （光や音の性質、力について）

単元4 「大地の変化」 （火山や地震、そして地層のつくり）

2 授業のポイント

聞く …説明をよく聞くなどして、どのような手順・方法で学習を進めればよいか、実験・観察を行えばよいかを考えましょう。予想もとても大切です。

実験 …資料で調べたり、実験・観察を行ったりして、課題解決のための活動を行います。

・観察 記録は整理しながら正確に取ることが大切です。班ごとの活動になることが多いので、班の全員がやることをしっかりと理解し、協力しましょう。

考える …実験、観察、調査によって得られた結果から、どんな事が明らかになったかを考えます。自分自身の考えを必ず持ち、筋道を立てて考え、表現します。

まとめる… 「課題・めあて」をふり返り、その授業を通してどんな結論が出たのかを、みんなの考えをもとにまとめます。まとめを応用する力も身に付けます。

振り返る…驚き・発見、そして新たな疑問・不思議など、この理科の授業を振り返ることによって、自分自身が「どう生活に生かしていくか」を考える機会になります。

3 家庭学習のポイント

予習よりも復習が大切です。その日の授業の内容、実験や観察で何がわかったのか、ノートやワークを使って知識を確実なものにしましょう。実験・観察方法を自分でまとめ直し、ポイントなどを書き込むとよいでしょう。

4 その他・アドバイス

○観察や実験では、レポートを書いてまとめるので、見たことや考えたことを文章で表現する力が大切です。普段から、分かりやすく書いて表現する力を養いましょう。

○実験などから得られた数値を、表やグラフにまとめたり、計算でデータ化したりします。表やグラフの見方・書き方、基礎的な計算の力は大切です。小学校の算数の学習もよく復習しておきましょう。(分数や少数のかけ算・割り算など)

○自然界で起こる自然現象を「なぜ～～だろう？」と思って、ながめてみる。

(例)・花はなぜ咲くの？ ・氷はなぜ水に浮くの？

・雷や花火の音が遅れて聞こえるのはなぜ？

・地震や津波は、なぜ起こる？

・地震はどうして最初にカタカタ揺れるの？

理科の授業で、日常の疑問が解決できると、何のために理科という勉強があるのかが分かってくるので、理科が楽しくなります。自然災害の予防策も考えられますよ。

外国語科（英語）

1 学習内容

○授業中に先生や友達が話す英語を聞いたり、CD等でリスニングをしたりして英語を聞き取る練習をします。



【話すこと】

○「やり取り」・・・英会話の練習を楽しく重ねながら、友達やALTの先生と自然な会話を続ける練習をします。

○「発表」・・・・学習した英語表現を使って、自分が伝えたいことを整理し、効果的に発表（スピーチ等）する練習をします。

【読むこと】

○教科書の英語の文章を読んで内容を読み取る練習をしたり、音読練習をしたりします。

【書くこと】

○学習した英語表現を使って自分の考えを英作文する練習をします。

○日頃から英単語等を書いて覚える練習をし、単語テスト等で定着度を確認します。

※週1回はALT（外国語指導助手）の先生とティーム・ティーチングを行います。

2 授業のポイント

○授業中は進んで英語を使い、先生の話す英語の聞き取りにも努めましょう。

○大きな声で教科書の本文を音読したり、新出語句を発音したりしましょう。

○英会話やスピーチ、英作文の活動では伝えたいことを積極的に表現しましょう。

○黒板に書かれたことは、授業ノートやワークシートにきちんと書き込みましょう。

○ワークシートはきちんとファイルに整理し、家庭での復習に生かしましょう。

3 家庭学習のポイント

【予習】

○教科書の新出語句や本文をノートに書き写し、新出語句は意味調べもしましょう。

【復習】

○教科書を声に出して読んだり、ノート整理をしたりして本文の内容を確認しましょう。

○ワークで問題練習をし、できなかった問題はできるようになるまで解き直しましょう。

○教科書の新出語句、本文等を練習ノートにくり返し書き、覚えましょう。

4 その他・アドバイス

*間違を恐れず、大きな声で積極的にコミュニケーションを楽しみましょう！

まずは伝えたいという気持ちが大切。英語をどんどん使ってだんだん身に付けましょう。

*先生や友達が話す英語を真剣に聞き、友達とよい所を学び合い、高め合いましょう！

友達の良いところは真似をして、友達が間違っていたら優しく教えてあげましょう。

*英語検定やカナダ・ホームステイなどに関心をもち、積極的に挑戦しましょう！

目標をもって進んで英語学習を積み重ねたり、国際交流体験にトライしたりしましょう。

音楽科

1 学習内容

(1) 歌唱（合唱）

中学の音楽は、合唱の時間が多くあります。秋の藤樹祭での合唱コンクール、卒業式での合唱には、特に力を入れています。

クラスや学年、全校で気持ちをひとつにして思い切って歌うと気持ちいいと思います。



(2) 鑑賞

世界の名曲を鑑賞します。ヴィヴァルディ、バッハ、ベートーヴェン、ラヴェルなどの音楽を学習します。

日本の音楽は、箏（こと）、民謡、歌舞伎などを学習します。

(3) アルトリコーダー

小学校のリコーダーよりビッグサイズになったリコーダーです。小学校の時のリコーダーより音が低くなる分、落ち着いた音色のする楽器です。購入希望者には入学後に注文をとりますが、兄姉のものを使うのでもかまいません。

2 授業のポイント

(1) 一生懸命取り組むと楽しい。

どんなことでも一生懸命取り組むと楽しいものですが、音楽は、特にそれが当てはまります。みんなで気持ちをひとつにしてすばらしい響きになったときには、最高の感動が得られます。楽しんで本気で歌うとさらによいでしょう。

一緒によい音楽を作りましょう。

(2) 基本的なことをしっかり

授業の準備をしっかりとしましょう。教科書やリコーダー忘れは、歌いたくても歌えない、吹きたくても吹けなくなります。気をつけましょう。授業に遅れてくることもいけません。チャイムと同時に歌い出せるようにしましょう。

3 家庭学習のポイント

○歌唱は、お風呂に入っている時などリラックスしている時に鼻歌程度でも歌ってみるとよいと思います。日頃から歌が口ずさめる生徒になりましょう。

○歌唱やリコーダーのテストがあります。テスト前は家で練習することが必要です。また、期末テストもあります。日頃から授業で習った大切なことはメモにとっておきましょう。

美術科

1 学習内容

○小学校の「図画工作科」が中学校では「美術科」になります。大きく分けて「表現」と「鑑賞」という領域があります。主に表現活動をしていきますが、鑑賞の授業も学期に1～2回程度行います。

【表現領域】

絵・彫刻・デザイン・工芸

【鑑賞領域】

教科書の表紙絵、各題材に関わる作品

○年間で35時間（1年生のみ45時間）です。



2 授業のポイント

○「丁寧に制作すること」

美術という教科は、「目に見えないもの」を形や色で表すものなので、中学生にとっては得意・不得意がはっきりしやすい教科でもあります。でも「丁寧に制作する」ことは自分の心がけで誰にでもできることです。その丁寧さから「その人らしさ」や、作品から感じ取れる「テーマ」「その人の思い」といった「目に見えないもの」を表すことができるのです。「丁寧さ」が中学校美術の授業を受ける上で大事な心構えです。

○授業に全力で取り組もう。

授業は50分間の中で準備・制作・片付けをします。時間を効率よく使えるようにしましょう。制作に集中すると、自分の作品に愛着をもつことができ、自分の考えを表現することが楽しくなってきます。

※限られた時間の中で自分の力を存分に発揮できるようするためにも、絵の具などの制作に必要な道具など忘れ物がないようにしましょう。忘れ物に気付いたら、美術の先生に早めに相談してください。

3 家庭学習のポイント

○夏休みは各種ポスターの課題が出されます。1学期中に購入するポスターカラーを使用して制作します。1、2年生は1枚以上提出します。

○県内や日本全国、興味のある美術展に行ってみましょう。本物を見るることは、一番自分の感性を育てます。



4 用意しておくもの

3年間の授業の中で必要に応じて使います。以下の用具は家で保管しておいてください。

- ・2B以上の濃さの鉛筆（小学校で使っていたものです。）
- ・彫刻刀…木や石を使った題材で使うことがあります。
- ・その他…習字道具・ハサミ・ノリ・色鉛筆（クーピーでもよいです）等

保健体育

1 学習内容

○体育分野

- ・球技…バレーボール、バスケットボール、サッカー、ソフトボール、バドミントン
- ・陸上競技…短距離走、長距離走、ハーフマラソン走、走り高跳び、走り幅跳び
- ・器械運動…マット運動、跳び箱運動
- ・武道…柔道
- ・体つくり運動…体ほぐしの運動、体力を高める運動
- ・ダンス…フォークダンス、リズムダンス、創作ダンス
- ・体育理論…運動やスポーツの多様性、運動がスポーツや心身の発達に与える効果と安全、文化としてのスポーツの意義などとなっています。

○保健分野

- ・心身の機能発達と心の健康
- ・健康と環境
- ・傷害の防止
- ・健康な生活と疾病の予防



2 授業のポイント

- ・2クラスを2名の教師で指導します。種目によって、男女一緒、男女別、クラス単位で学習したりします。
- ・自分自身が積極的・主体的に取り組む姿勢が大切です。
- ・自分の能力に応じた学習の課題を持ちましょう。
- ・どのようにしたら技能が身に付くのか、どのようにしたら体力がより向上するのかを考え、工夫することを大切にしましょう。
- ・人とのかかわりを大切にしましょう。（学び合うことが大切です。）

中学校の3年間は、自分でも驚くほど心と体が成長します。その成長の糧となるのが中学校の保健体育です。

技術・家庭

【技術分野】

1 学習内容

- 生活を支える技術を習得して、生活を工夫・創造していく力を身に付けていくために、材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報、の4つの分野の技術について学習します。



2 授業のポイント

- 授業は実習が中心となります。普段使わないような工具を使うこともありますので、安全に作業ができるように先生の指示をよく聞き、わからないことは積極的に質問しましょう。

3 家庭学習のポイント

- 教科書と授業で使ったプリントを中心に復習をしましょう。
- 学んだことを家庭で実践・活用することで、さらに技術が向上します。
- 身の回りの生活でもたくさんの技術の工夫がされています。様々なものに関心を持って見たり考えたりするとよいと思います。

【家庭分野】

1 学習内容

- 生活の自立を目指し、生活をより豊かにしていくために、衣食住や消費行動の基礎的な知識・技術を身に付けて環境との関わりを考えたり、家族・地域の大切さについて考えたりします。



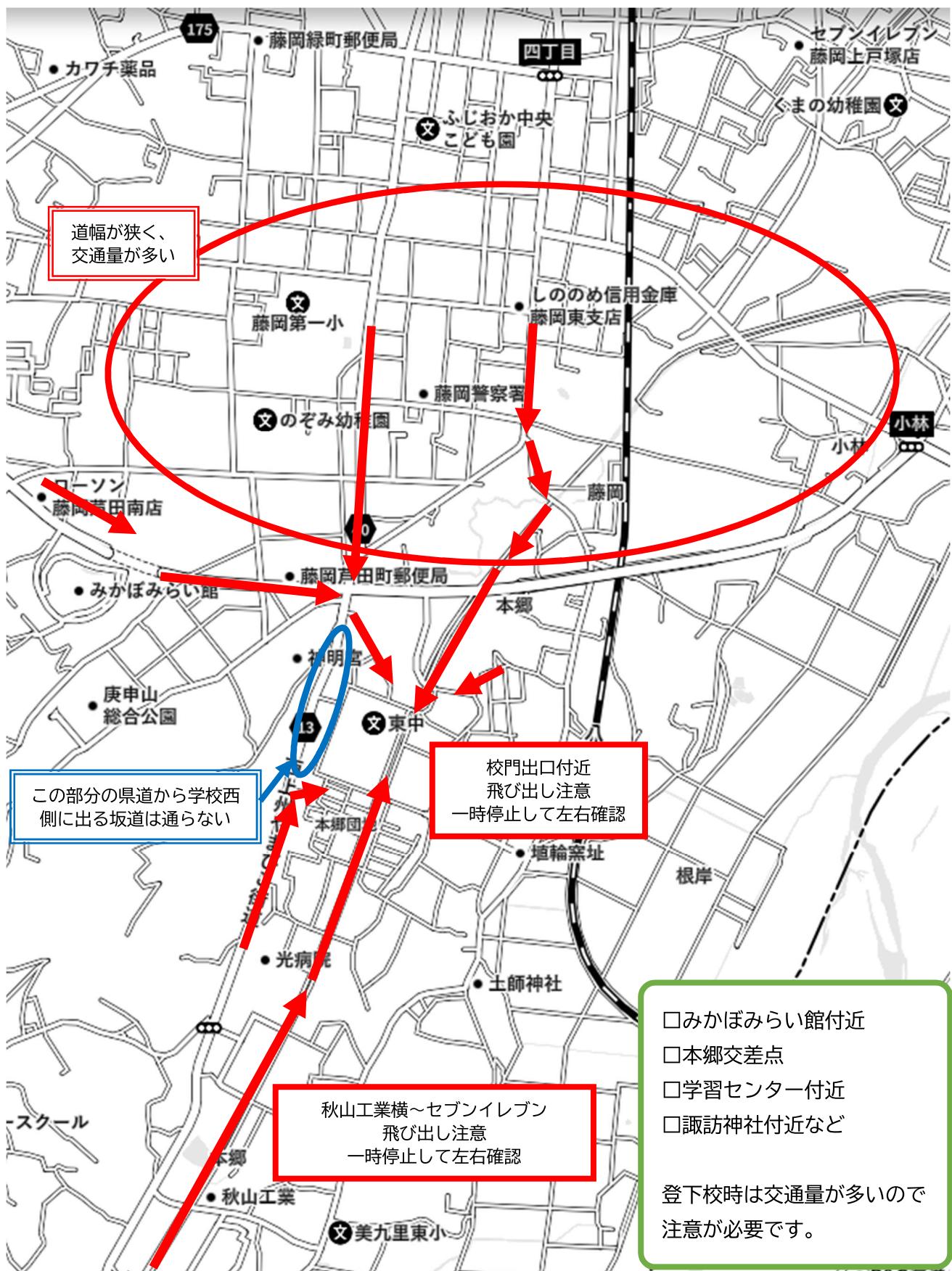
2 授業のポイント

- 教科書・ファイル、必要な用具類を絶対に忘れないで、集中して取り組みましょう。
- 家庭により様々な考え方ややり方があるので、よりよい方法を自分の生活に生かせるように、発言や意見交換を積極的に行いましょう。
- 生活用品の製作や調理実習においては、技能が確実に身に付くように進んで取り組みましょう。

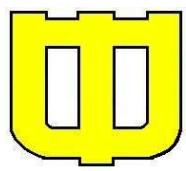
3 家庭学習のポイント

- 学習したことを積極的に家庭で実践しましょう。
- 衣食住等生活に関する情報を、家族やテレビ番組等から集め、授業に生かしましょう。

資料2 通学路マップ



藤岡市立東中学校 校歌



1 仰ぎ見る 久遠のひかり
空高く 夢ひらく
友よ 学び舎に 叡智を集めて
鐘は鳴る 栄光永久に
ああ 藤岡東中

2 ふるさとの 念いを湛え
澄みとおる 三名湖よ
若き このいのち はばたく青春
はれやかに 胸はずむ
ああ 藤岡東中

3 草萌える 庚申山に
風ひかり 雲めぐる
友よ 若き日の まなざしすずしく
励みゆく この窓辺
ああ 藤岡東中

4 静かなり 土師の杜に
夕映えし 杉木立
学びひたすらに 求める真理よ
ゆく道は なお遙か
ああ 藤岡東中